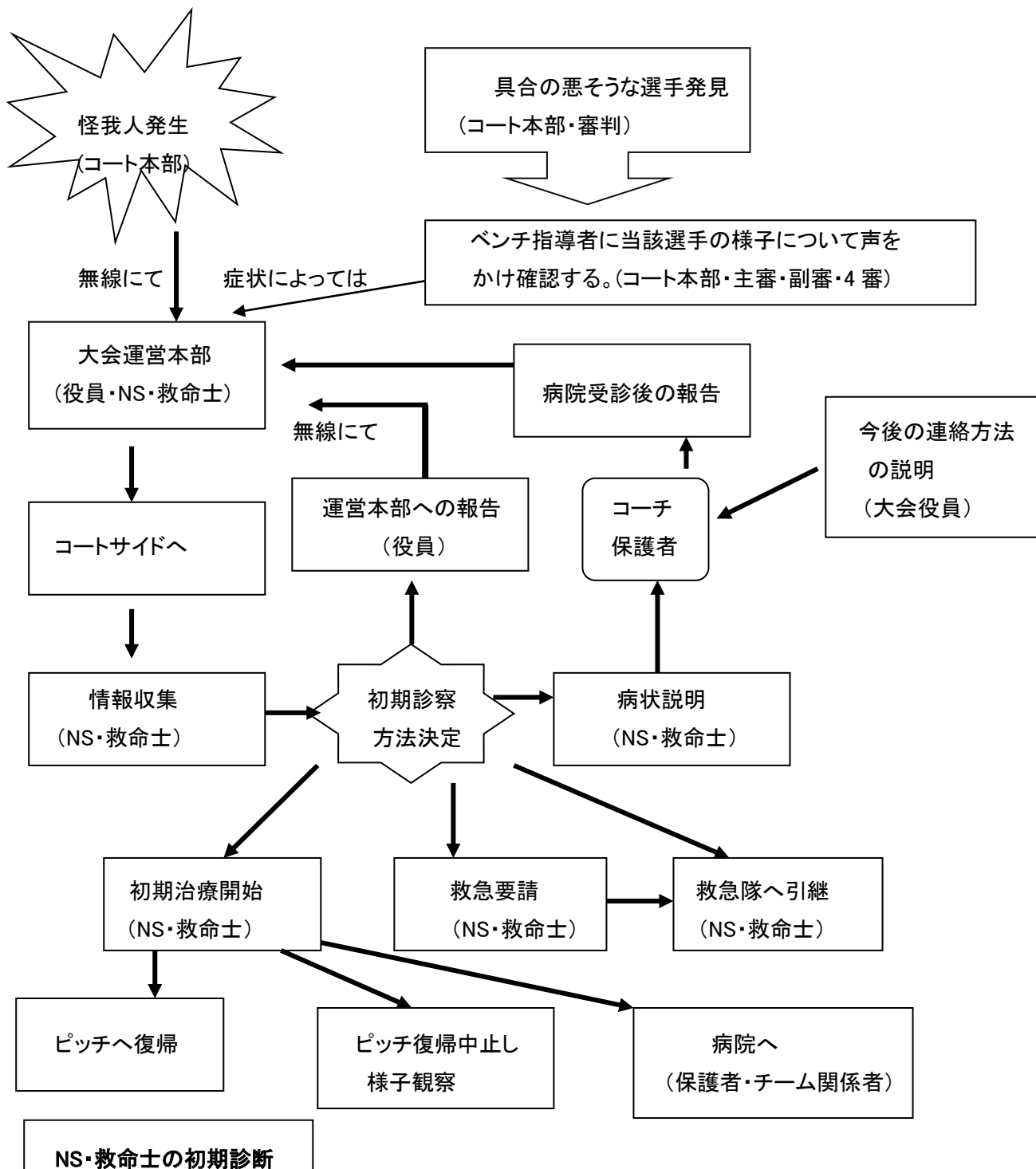


安心・安全な大会運営

中央大会会場には、看護師、救急救命士が常駐しております

(看護師 石森 裕子・救急救命士 国士舘大学 ウェルネス・リサーチセンター 数名)

(少年サッカー会場における救急対応の流れ)



NS・救命士の初期診断

腰から上部のけがについては、NS・救命士が初期診察を特に、丁寧に時間をかけて診察いたします。

患部の応急手当て、選手への触診、問診を行います。

まず、救命士の治療が先決です。必要な情報は、救命士の方からお尋ねしますので、チーム指導者の冷静な対応、協力をお願いいたします。